

無差別・平等の医療と福祉の実現をめざしています



船橋二和病院ホームページアドレス
https://www.futawa-hp.jp



船橋二和病院
船橋二和病院健康友の会
〒274-0805
千葉県船橋市二和東5-1-1
TEL 047(448)7111(病院)
TEL 047(449)4417(健康友の会)
発行責任者 加藤伸次
月一回発行 1部 50円

平和な社会でこそ守れるいのちとくらし 世界の宝・憲法9条を持つ日本こそ平和外交を！

第46回 船橋二和病院 健康友の会総会開催

5月16日(土)、二和病院健康管理センターにて、地区役員など57名の参加で健康友の会第46回定期総会を開き、2025年度の活動のまとめ、2026年度活動方針、会計決算と予算を採択し、新たな役員を選出しました。



宮原院長

【来賓あいさつ】

浦卓夫友の会会長の開会挨拶に続いて、宮原重佳院長より総会へのお祝いの言葉をいただきました。全国的に病院経営の深刻な状況が続いており、二和病院でも大変困難な経営状況の中、職員が一体となって奮闘し、徐々に改善傾向にあるとのことがありました。政府は、これまで以上に医療費抑制策を強め、病院の病床削減や急性期病床の適用範囲の締めつけ、保険適用範囲の一部自費診療化の導入をはかろうとしているとのことでした。



続いて、船橋市二和

楽しく大いに励まされた5人の発言

友の会総会での発言を抜粋して紹介します。

① 平和部の近藤さん▼昨年8月、原水禁世界大会に参加。原爆孤児として育ち今も後遺症に苦しんでおられるという方のお話を、目の前で聞かせてもらい忘れられない。加えて、「ひとりでも行

動することが大切」という事も学んだ。平和のとりくみをもっともっと広げたい。

② 保健活動部の松村さん▼



保健活動部 松村さん

2026年度からは「保健活動部」を「保健委員会」へと名称変更をし、保健大学を卒業した多くの保健委

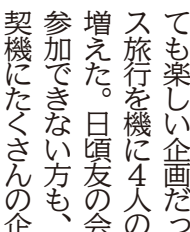


平和部 近藤さん



西・高・芝地区 田代さん

③ 西・高・芝地区の田代さん▼役員体制が困難なか、支え合いながら友の会活動を継続している。どこの地区も同じ悩みをもって



二和地区 齊藤さん

④ 二和地区の齊藤さん▼昨年11月、友の会日帰りバス旅行で野田市へ。工場見学や紅葉散策などをしてとても楽しい企画だった。バス旅行を機に4人の会員が増えた。日頃友の会活動に参加できない方も、これを契機にたくさん企画や友



二和地区 岡本さん

⑤ 二和地区の岡本さん▼「海老川上流の開發、医療センターの移転計画」は、場所の問題や建設費などを含め問題が露呈している。市民の声を反映した計画にするために見直しを求め運動を進めたい。そのため「医療センターの海老川上流地区移転」の賛否を問う住民投票を実現させたい。

【活動をふり返って】

池田誠治事務局長からは、活動のまとめと方針の提案説明がありました。冒頭、直近20年間の会員数の推移とその特徴、現在の会員年齢構成についてふれる中で、特にコロナ禍以後、友の会入会数を大きく上回る退会者が発生している状況があり、今後の友の会活動の活性化

【方針の提案】

池田事務局長は、全会員に事前配布された26年度方針について、以下の7つの柱それぞれについてポイントを説明しました。

平和・社会保障を守り、くらしに活かす友の会活動を発展させ、仲間づくりを強めようとの提案に、参加者の共感の輪が広がりました。

化をはかる大切さが強調されました。

そのために、健康友の会ならではの優位性を発揮し、①健康づくりの活動を引き続き強化していくこと、②活動の幅を広げていくために会員の特技、能力を活かして新たなサークル活動を広げていくこと、③楽しく、多様な行事を計画し、実施していきける行事部の立ち上げという3点の重要性が語られました。

2025年度 各地区、部・委員会活動 企画参加者数

企画分類名	25年度 企画数	25年度 参加者数
A ウォーキング、散策、健康づくり、運動機能チェック	54	746
B 健康講座	50	1,130
C 会員・役員交流会(お楽しみ会)	13	129
D 趣味や特技を活かした作品作り交流会	45	542
E 平和活動及び学習会	18	97
F 『いつでも元気』読者会及び交流会	8	43
G 社会保障活動及び学習会	2	14
H 認知症カフェ(オレンジカフェ)	12	1,645
I 人材、ボランティア育成の取り組み	12	183
合計数	214	4,529

- 1 平和憲法を守り活かし、核兵器廃絶と平和を守る運動をすすめる
- 2 誰もが健康で安心して住み続けられるまちづくりをめざす
- 3 健康づくりを促進する活動をすすめる
- 4 社会保障の充実、改善を求め、改善をやめさせる活動をすすめる
- 5 頼りになり、信頼される病院にするための運動をすすめる
- 6 地球温暖化にストップをかけ、地球環境保全、自然災害対策に取り組む
- 7 会員が楽しく参加できる大きな組織をめざして取り組む

長い間ありがとうございました。



役員を退任された戸辺さん(右)、佐藤さん(左)

- 2026年度役員体制
- 名誉会長 高橋 稔
 - 会長 浦 卓夫
 - 副会長 庄 順一
 - 田中 誠治
 - 池田 誠治
 - 楠本 優
 - 松村 真子
 - 永井 克郎
 - 児玉 克郎
 - 事務局次長 松村 真子
 - 事務局次長 永井 克郎

会員の作品



ペン字 船橋市丸山 杵沢房枝



習字 船橋市高根台 瀧口伶子



絵手紙 船橋市二和東 柏木文代

いつでも元気

2026 7月号 380円 好評発売中

私が生きやすい社会へ

けんこう教室 実は身近なお腹の不調

ココロとカラダのツボ療法

いつでも、誰でも、ふらっと 兵庫

まちなかカラ 茨城県ひたちなか市

食と健康 私の推し!ピクルス

発行=尚保健医療研究所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター8階 電話 03(5842)5656 FAX 03(5842)5657



生き生き友の会・地域の活動

習志野台地区



5月19日(火)、晴天の中出発!! 道中「バラアイスを食べましょう」と話しながらバラ園に到着。黄色の大輪が印象的でした。バラ園の次は谷津干潟を周りました。ほぼ満潮で、カニや魚が見えました。木陰で「笑いヨガ」を行い、思い切り声をあげて、すっきりした気持ちで帰宅の途につきました。

西・高・芝地区



5月20日(水)、11名参加で「フレイル予防のゆる健康体操」講座を開催。「足踏みしながら5拍目に拍手!」の声にみんな一生懸命。「次は“あんたがたどこさ”を歌いながら“さ”で拍手! 2つの動作を同時にするのが認知症予防のコツですよ」と。肩甲骨や首筋、足の爪先上げ、甲伸ばしなど普段使わない筋肉を使つてのゆる健康体操に参加した方々満足の会でした。

法典地区



5月1日(金)・2日(土)と市川市北国分にある大川原ハーブガーデンに行つて来ました。ハーブガーデンでおいしいケーキとハーブティーをいただいたあと、東松戸に戻つて居酒屋でランチ、近くのゆいの花公園の花を見ながら芝生の上でゆったりおしゃべりと盛りだくさん一日でした。2日間で延べ22名の参加でした。

二和地区学習会

自分自身を見直す機会となった「終活」のはなし

5月22日(金)、二和公民館で開催した「終活」の学習会に39人の参加があり、関心の高さが伺われました。

今回は、船橋市在宅医療支援拠点「ふなぼーと」の佐々木ゆかりさん、二和・八木が谷地域包括支援センター長の内藤講平さんに講師をお願いしました。

最後まで自分らしく生きるための準備が「終活」

佐々木さんは、だれも避けられない「死」にむかって自分自身の価値観と向かい合い、最後まで自分らしく生きるために、受け身ではなく自分の考えを整理して準備することが「終活」です。例えば、今できることを精一杯したい、身体が動くうちに伝えたいことを伝えたい人に伝えたい、家族に任せたい、残された家族が困らない様にしたい等、自分の考えをまとめることが大切であり、「エンディングノート」はそうした自身の気持ちをノートとして書き残すものです、とお話しされされました。

避けられないことにどのように向き合うのか

* 老いや病による身体の変化はすべての人々が対象

だからこそ……

受け身でなく 自身のこととして考えることが大切

身体の変化や価値観は人それぞれ

- 例えば…… ☆今出来ることを精一杯したい ☆体が動くうちに伝えたい ☆家族に任せたい ☆残された家族が困らないように 等

本日のお持ち帰りは 自身の価値観

佐々木ゆかりさんの資料より

エンディングノートを書くために

大切さはわかってはなかなか書きづらいのが実情です。そのため、当日は「もしバナゲーム」というものを使い、内藤さんも交えグループワークをおこないました。

ゲームでは、「エンディングノート」を記入する前に、「もし」あなたに治療困難な病気があり、先日医師より病状は思わしくなく「この先残された時間はあと1年です」と告げられたその時に、なにを思い、どのように考え、何を大切に過ごしていくのかという想定で意見を出し合う中で、お互いの価値観が活発に共有され、自分が大切に思うことを見直す機会となりました。

今回の学習会は、「死」をむかえるまで、自分自身の価値観を大切に自分らしく生きていくことの大切さを学ぶ機会となりました。



ご利用のご案内とお知らせ (2026年7月1日)

NPO 法人健康友の会

なのはな

国土交通省関東運輸局許可番号 関千福第24号

料金改定(8月実施予定)について

移送サービス

- ★ 病院・診療所(近隣含む)・買い物等の外出時の送迎を行っています。 ★ 送迎の費用は二和診療所駐車場を起点に下記のようになっています。

諸物価高騰への対応のため

5 kmまで……800円⇒ 1,000円(片道) 5 km以上 2.5kmごとに……800円追加(片道)

- ★ 車椅子専用車両の場合 乗車基本料1乗降につき 500円加算となります

生活支援サービス

- ★ 診察やスーパーの買い物等で付き添い、見守りを必要とする場合 ★ 生活支援の費用 30分に付き……500円(付き添い・待機など)

サービスを利用できる方

◎身体障害者・要支援、要介護認定を受けている方、チェックリスト該当者の方で

- ★ 通院、買い物等の時、移動手段にお困りの方 ★ 診療所内、買い物等で手助けが必要な方

事前に「NPO法人・なのはな」に利用会員登録をしていただきます。 ※登録時のみ登録料 1,000円がかかります。

ご利用のときは必ず2・3日前に予約をして下さい

予約受付時間 月曜日～金曜日 AM10:00～PM3:30

予約受付電話番号 047-407-7205

休み 日曜・祝日・年末・年始・メーデー 冬季 雪の日はお休みとなります。